

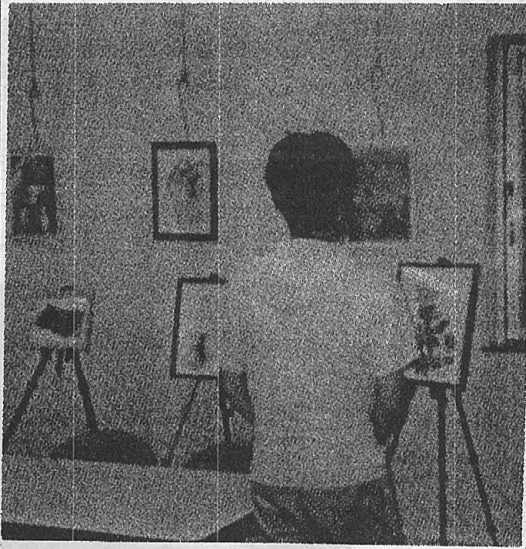
# 東京薬科大学新聞

発行 東京薬科大学新聞会  
責任者 藤城弘子

七月号

## 文化部門学内展

### ～新入生の作品初お目見え～



今年も六月二十日から、二十七日までP.I.Tにて文化部門主催の学内展が行われた。やきものクラブ、美術部、華道部、写真部からの個性あふれる作品が展示された。また、今回の学内展には上級生の作品に加えて、新入生の作品も初披露され、春展とは一味違う展示会となった。

P.I.Tは、多くの学生が集う場所であるため、これらの作品を目にした人も少なくないだろう。

次の文化部門の作品展示は東葉祭の頃に予定されている。

### 今月の記事

#### ◆ 四年生カリキュラムの実態に迫る！ ◆ 東葉最強携帯を探せ！

第2・3面  
第4面

## 薬味



外では雨がザーザー。部屋では空気がじめじめ、カビはさんさんと花のよう。冷房の無いその部屋には扇子が一つ。窓を開ければ、ちっぽけな体で私たちの血を貪る奴らが。今日の穏やかな眠りは何処へ。妙に暖かな布団と、虫達の騒々しさ。ああ、夏がやって来る☆春といえは花だが、これに対して夏は草葉、華やかさというよりは生命力が溢れ力強い。そうかと思えば草葉から露が滑り落ちるその様は美にはかない☆そして、夏の虫といえはやはり。青白い光を放つその体は繊細だ。また彼らは成虫になるまで約一年かかるのだが、成虫はわずか一週間ほどでその命を終る☆先人は植物であれ虫であれ全体でその趣深さを感じ取り、その気持ちを素直に歌に詠んできた。「夏まけて咲きたるハネズ」(夏が来るのを待ち焦がれようやく咲いた木蓮の花) この歌から彼らがどれほど夏を待ち望んでいたかが伝わってくる☆道行く人々は微かな風欲しさに手を扇がせ煩わしげに太陽を睨みつける。そんな淀んだ時間の中でさふと眼前に広がる無数の命の輝きに魅せられるときがある☆平凡な毎日、緩やかな歩みで自然に浸ってみてはどうだろうか。夏が「これでもか」というくらい騒ぎかけてくるに違いない。

(河)

### 前期警告

七月半ばになり、今年度の前期試験も目前に迫ってきた。試験に向けて勉強にも一層力が入る時期である。

ところで薬学部には「前期警告」というものが存在する。一〜三年生は通年五単位以上、四年生では一単位でも未修得科目があれば警告書が自宅に直接送られてくるのである。

例年警告率は男子の方が高く、また男女問わず学年が上がるにつれて増加する傾向にある。これは実習で忙しくなる上、授業内容も徐々に高度になるためと考えられる。

また一昨年度より前期警告の対象が未習得単位、八単位の者から五単位以上の者へと広げられた。これは各学年の科目をしっかり履修して、次の学年に進むためにも必要なことと言えるだろう。

ただし単位の取得できれば良いのだと勘違いしてはいけない。やはりその場しのぎの勉強ではなく、未来を見据えた勉強をすべきである。

### 前期警告

執行委員会の業務時間の短縮について賛成者が半数未満のため否決された。よって、執行委員会の業務時間は現行通り七時半までとする。

●平成十三年度予算案について

●平成十三年度体育祭実行特別小委員会について

●体育祭特別小委員会が発足した。

●新部室棟の製氷機の設置について

●賛成者多数で可決されたため要望書を大学側に提出する。

●旧部室棟の冷房設置について

●賛成者多数で可決されたため要望書を大学側に提出した。

### 先輩を訪ねて

生命科学部 一期生 村上陽一郎

「処理施設が順調に稼働しているとき、難しい作業を必要とする廃棄物処理し終えたときなどは、充実感



先輩を訪ねて  
生命科学部 一期生  
村上陽一郎

社会人インタビュー第二回は、生命科学部一期生村上陽一郎さんにお話を伺った。

産業廃棄物の中間処理業務に携わっている村上さんであるが、なぜこの仕事を選んだのだろうか。

「四年次、国立公衆衛生院において卒業研究を行ったのですが、ここで、厚生省(当時)のダイオキシン類測定実験に参加しました。このことがきっかけでダイオキシン類に興味を持ち、その主な排出源とされる廃棄物処理施設で働きたいと思いました」

「猛毒物質、ダイオキシンと格闘する仕事をしていて感じることにしてお尋ね

を得られます。一方、悪天候でも屋外の施設で作業を行わなければならない時は辛いですね」と、縁の下の手持ちともいえる仕事の喜

「廃棄物処理業には公害防止技術、機械工学、環境関連法規など多くのスキルを必要とします。大学で学んだ知識は、これらの技術と

びと困難について話して下さった。

さらに、大学生活を送る上で何に重点を置くべきかアドバイスを頂いた。

密接に関係し、現場で役に立っています。さらに、大学の勉強以外にも資格を取

「知識、技術を積み重ねて様々な廃棄物の処理方法を開発したいです。また、環境計量士の資格を取得し、廃棄物の処理状況、周辺環境などの監視をする職につきたいと思っています」

このような先輩の姿勢に、社会に出て働くことへの充実感を見たような気がした。

不足分を補う意見が賛成多数で可決された。柔道部にはストック金から十万円を加えた予算が下りる。

●緊急議題

水泳同好会よりブルルの設置や、ダンス同好会より鏡の補修について議案が提出されたが、賛成者半数未満のため議題としては取り上げられなかった。

以上

トック金から十万円を出し不足分を補う意見が賛成多数で可決された。柔道部にはストック金から十万円を加えた予算が下りる。

●緊急議題

水泳同好会よりブルルの設置や、ダンス同好会より鏡の補修について議案が提出されたが、賛成者半数未満のため議題としては取り上げられなかった。

以上

# 実態に迫る!

## 4年生カリキュラム

夏休みも近づき、そろそろ三年生は研究室を考えたければいけない時期がやってきた。そこで今回は一、三年生とは違う四年生のカリキュラムを紹介する。

## 薬学部

今回の特集では、今年度の四年生を元に、そのカリキュラムを探った。概略は次の通りである。

三年次の十月に、ガイダンスと多くの研究室による説明会が行われる。ガイダンスの内容は主に、A・Bコースの選択、研究室の選択についてである。その後四三講義室にて、ホワイトボードへマグネットを用いて、自分の希望する研究室を選択する。このシステムにより、希望する研究室の希望者状況や、募集人員等の状況が簡単に把握できる。そして、十月末にはほぼ全てが決定する。

四年生には、大きな違いがある。Aコースでは、実験を主とし、結果を元に卒論を書く形式を採っている。それに対しBコースでは文献調査をして、それら文献をまとめ、論文を書く形式となっている。更に「卒論Bコース特別講義」があり

卒業試験、国家試験に向けた特別な授業も行う。そして、このようなカリキュラム構成のため、個人に合ったコースが選択される仕組みになっている。

昨年度は三月の進級判定結果より、Aコースを希望してもBコースに移す対処があった。この移動は今年度も行われる予定である。研究室選びは、大学生活の中でも最も大切な選択である。これを限られた短い時間で決定しなければならぬ。自分の進路も考慮に入れた的確な判断が求められるだろう。

次に、卒論生を受け入れている研究室を示す。今年度四年生を参考としたため多少の変更はご了承願いたい。

### ～A・Bコース～

- 化学教室 山田泰司教授  
新規海洋天然有機化合物の探索とその全合成。
- 機能形態学 馬場広子教授  
脳機能における、神経学に関する研究。
- 公衆衛生学 別府正敏教授  
環境ストレスに対する生体への影響の研究。
- 合成薬品製造学 田口武夫教授

有機フッ素化合物の合成を主とした研究。

- 製剤設計学 岡田弘晃教授  
粉末薬剤の粒子設計を主とした研究。
- 総合医療薬学講座、薬物治療学分野 寺澤孝明教授  
薬の専門家としての薬物治療に伴う責任感を養成。
- 第一衛生化学 菊川清見教授  
生化学的観点から生体内の酸素ストレスを見る。
- 第二衛生化学 渡辺烈教授  
薬物の安全性に関する分子生物学的研究。
- 第一生薬学 竹谷孝一教授  
自然界の抗癌活性物質を見出すことを主目的とする。
- 第一生化学 伊東晃教授  
細胞外マトリックスの病態生化学。
- 第二生化学 山川敏郎教授  
人由来細胞の細胞死についての研究。
- 第一薬剤学 土屋晴嗣教授  
非ウイルスベクターによる応用遺伝子治療の研究。
- 第二薬化学 土橋朗教授  
新規の熱感応性ポリマー分子の認識、分離。
- 第一薬化学

- 第一薬品分析化学 神藤平三郎教授  
タンパク質、DNA、クロマチンの構造と機能。
- 第二薬品分析化学 楠文代教授  
生体関連物質の高性能分析法の開発と応用。
- 第一薬品化学 樹林千尋教授  
成人病治療薬開発を目的に含窒素複素環状化合物の開発。
- 第二薬品化学 長坂達夫教授  
不斉反応開発、天然有機化合物の全合成関連の研究。
- 免疫学 大野尚仁教授  
真菌細胞壁βグルカンを扱う免疫増強剤の基礎研究。
- 薬物動態制御学 林正弘教授  
新薬開発に必要な薬物の体内動態に関する研究。
- 第一薬理学 竹尾聰教授  
脳や心臓に関する病気の薬物治療の研究。
- 第二薬理学 向後博司教授  
分子、細胞レベルでの内分泌機能の研究。
- 病原微生物学 笹津備規教授  
病原性微生物感染症の関連と組織DNAについて。
- 病態生理学 橋本隆男教授  
病態生理と薬物治療に関する研究。
- 薬品製造工学 渋谷皓教授  
難治性疾患の治療薬、創製

川島悦子助教  
遺伝子に作用する薬物開発について。

○第一薬品分析化学 神藤平三郎教授  
タンパク質、DNA、クロマチンの構造と機能。

○第二薬品分析化学 楠文代教授  
生体関連物質の高性能分析法の開発と応用。

○第一薬品化学 樹林千尋教授  
成人病治療薬開発を目的に含窒素複素環状化合物の開発。

○第二薬品化学 長坂達夫教授  
不斉反応開発、天然有機化合物の全合成関連の研究。

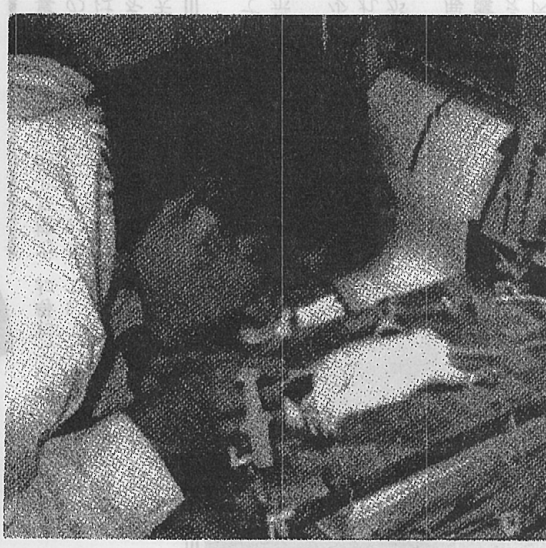
## 研究室 RANDOM WALK

### 第一薬理学教室

現在、心疾患が脳疾患をしのいで最大の死亡原因となつてきている。この病気に目をむけているのが、今回インタビューを行った第一薬理学研究室である。

Q 現在の研究内容について教えてください。

A 虚血性心疾患や脳血管障害、痴呆などに効果のある薬物動態追求を目指しています。生理学的な病態



の変化を元にして、その作用を研究しています。

Q この研究の展望について教えてください。

A 以前は血流不足により引き起こされる様々な疾患を改善するための方法として、血管を拡張させる薬物の研究を行ってきました。しかし最近では新たな視点に立ち、障害を起こした血管の代わりに新しい血管を作ります。

Q 在学生に一言お願いします。

A 薬理学とは薬物の動態を追求する学問です。またこれは薬剤師として非常に重要な学問です。一般の人は、服用する薬が何に効くのかということをご存知でしょうか。これを自覚し、自ら進んで勉強してほしいです。それから、この頃の学生はこじんまりとすぎていると思います。成績を気にするよりも、やりたいことをやり目標を持ってもらいたい。人生に夢やロマンを持つ学生がもっと増えることを期待しています。

る薬の研究に取り組んでいます。ゆくゆくは実用化できるようなしていきたいです。

Q この研究室の特徴は何ですか。

A 厳しい研究室と噂されているようですが、そんなことは決してありません。例えば週一回の割合で卒業生が来室し、相談事を持ち込んだり、卒業後の出来事をあれこれと話してくれま

Boys be ambitious

を目的とする。

○薬用植物学 指田豊教授  
現代医療の手段である漢方処方や漢方治療の研究。

○臨床生化学 須賀哲弥教授  
酵素の働きと細胞内小器官の生化学を研究。

○臨床薬理学 岡希太郎教授  
人を対象とする薬物治療の総合化学を研究。

～Bコースのみ～

○一般医薬品学 山崎幹夫教授

一般医薬品における問題調査、研究

○経済学 蔵本喜久助教  
製薬産業や医療経済を主とした分析。

○実習教育1 森川勉助教  
薬学関連の研究であれば認

める。

○実習教育3 大塚勝弘助教 糖質及び複合糖質の生化学的研究。

○実習教育4 安藤利充助教 標準処方や医薬品、疾患などのデータベースを作る。

○実習教育5 伊奈郊二助教 機能性食品に関する新しいテーマに着目する。

○実習教育6 湯浅洋子助教 医療薬学関係の問題を取り扱った文献の調査。

○実習教室7 山田健二助教 環境が生体内分泌臓器に与える影響を研究。

○実習教室8 加藤哲太助教 環境の変異原や発癌物質の生成、抑制を調査。

○情報薬学教育 渡辺徳弘助教 薬学、薬剤事務へのコンピュータの応用。

○第一英語 斎田誠一教授 薬と社会との関連を多角的に研究。

○第二英語 大野真助教授 生命科学、医薬関係の本を訳す。

○保健体育学 小清水英司助教 体力トレーニングを通じた神経機能の研究。

最後に、先日の六月十四日に説明された今年度四年生の予定表を元に、四年次後期にの大きな流れを紹介する。

介をする。

四年生は就職や進学に大切な修学の時期であり、さらに卒業直後には薬剤師国家試験が控えている。本学では本格的に両試験への対策が本期から開始される。

まずBコースでは卒論Bコース特別講義が始まる。そして、四年生全体としては、十二月に第一次卒業論文関連試験が行われ、さらに、二次・三次卒業論文関連試験が二月と三月に行われる。その合間の十月、一月の二回に行われ、薬剤師国家試験模試が行われる。

それだけでなく、今年も大学が独自に発行する過去卒業試験問題集二冊組が七月後半から生協にて販売される。しっかりととした解説はこの本の特徴と言えるだろう。

誰にとっても、四年生はとても忙しい学年となることは間違いない。研究と勉強の両立が卒業後の進路の鍵を握ると考えて良いだろう。

生命科学部においては、薬学部とは全く違う仕組みを採っている。今年度四年生のカリキュラムを元に、卒論研究室決定までの経過を紹介する。

まず、十一月下旬から中旬にかけて、分子、環境生命科学科において三年生を対象とした説明会と、研究室訪問が行われる。そして、十一月下旬から配属希望調

査がなされ、十二月中旬には配属先決定となる。各研究室の定員に関しては、その教室の教員数に応じて決められる。

次に配属希望調査時に研究室の定員を超えた場合における、決定の仕方の説明。定員の三十%の人数に達して、研究室からの指定枠となつていく。そして、これから溢れた希望者は抽選での選抜となる。

また、研究室によっては学外の研究室へと派遣されることもある。

四年生に入ってからには各研究室によりスケジューリングが異なる。大まかな流れを紹介すると、四月上旬に卒論研究テーマが決定され、卒論の発表が三月上旬にある。その後、教授会を通して卒業判定が行われる。

生命科学部では、全ての研究室が卒研生を受け入れている。次に研究室の簡単な紹介を示す。参考にしてほしい。

細胞増殖の制御機構を主とした研究。

●分子細胞生物学研究室 多賀谷光男教授 分子レベルでの蛋白質の細胞輸送の研究。

●生物有機化学研究室 井口和男教授 海洋生物が作り出す有用生理活性物質の研究。

●生命物理科学研究室 林昌樹教授 理論物理学の手法による生命科学の研究。

●生物情報科学研究室 肥後順一教授 コンピュータを用いた蛋白質の立体構造と機能の研究。

●基礎生命科学研究室 功乃彰教授 酸化成分の生理活性作用機構の研究。

●EFL研究室 戸田直子教授 生命科学部における英語の研究。

●環境生命科学科 山形秀夫教授 動物プランクトンを用いた環境と生物の関わり方の分子生物学的研究。

●環境分子生理生態学研究室 三浦卓教授 有害環境化学物質の環境に与える影響を研究。

●環境応答生物学研究室 都筑幹夫教授 環境因子が下等植物の生理現象に与える影響を研究。

●環境衛生化学研究室 藤原祺多夫教授 活性炭素種による、環境汚染有機物質の分解過程を研

究。

究。

●生態学研究室 東浦康友教授 植物の外敵に対する防御機構の研究。

●環境動態化学研究室 貝瀬利一教授 環境における有害化学物質の生態系動態の研究。

生命科学部の卒業後の進路の特徴は、大学院進学率が高いことである。また、就職希望者における就職率は、九十五%と非常に高くなっている。これらは、充実した研究を含む大学生活を送った結果と受け止めて良いだろう。

研究室RANDOM WALK

環境分子生物学研究室

生命科学部環境生命科学科の研究室では、それぞれ独自の側面から環境保全に関わる研究を行っている。今回は環境分子生物学研究室の山形秀夫教授にお話を伺った。

Q、この研究室の研究内容を教えてください。

A、生態系では多様な生物が様々な役割を担っています。これを明らかにして、環境保全に役立てることがこの研究室の大きな目的です。

Q、ミジンコや微生物を研究対象としているようですが、具体的にはどのような研究をなさっているのですか。

A、ミジンコの研究は大きく分けて二つあります。まず一つ目は環境応答の研究です。ミジンコは環境変化に非常に敏感で、指標生物の研究を行っています。微生物を使えばエネルギーの消費量が少なく済むので環境保全にもつながります。

Q、昨年度卒業生の就職者数と進学者数を教えてください。

A、就職者数は三名(企業二名、研究所一名)で、進学者数は十名(本学大学院六名、他大学院四名)でした。

Q、最後に学生に対して一言お願いします。

A、勉強や実験は真面目にかつ積極的に取り組んで下さる。そして物事を深く洞察するように努力して下さい。



生命科学部、生命科学部とも三年生の後半から四年生にかけて、とても忙しい時期となりそうである。一・二年生も先のことと思わず、自分の将来を見据えてこれからの大学生活を送ってもらいたい。

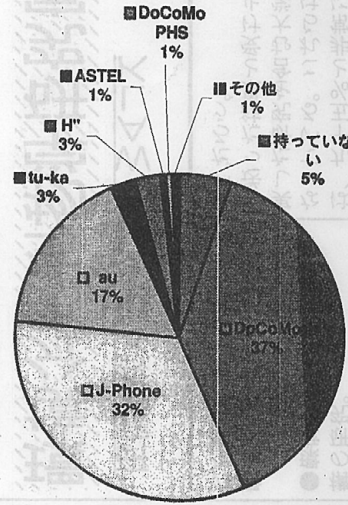
東薬最強ケータイを探せ!

学生同士のコミュニケーション手段として、携帯電話はもはや当たり前のものとなった。今回新聞会では六月中旬に学部一年生から三年生を対象にアンケートを行い、本学における携帯電話の使用状況について調査した。その結果と共に各電話会社ごとの比較をしてみた。

■Jフォンの牙城崩れる

下の円グラフは電話会社別の加入人数の割合を表したものである。なんと首位はドコモ。「東薬はJフォ

ンユーザーが多い」という定説はもはや過去のものになってしまった。またドコモ、Jフォン、auの首位三社だけで八五%を占めて



いるのも驚きである。また、一年生のドコモのユーザー割合が五二%と過半数を超えているのも注目しておきたい。この傾向が来年度以降も続くかと仮定した場合、ドコモが更にシェアを伸ばす可能性もある。

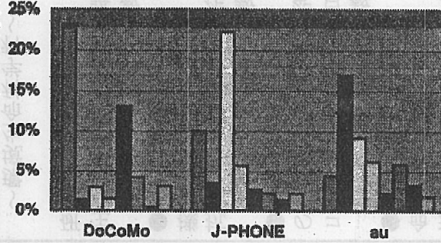
■電波状況はドコモ一勝ち

上図は学内に設置されている基地局アンテナの地図である。エッチやアステルといったPHSのアンテナが多いのは、一基あたりの電波の到達範囲が狭い(約五十から百五十m)というPHSの特性をカバーするためだ。他の携帯電話会社はキャンパス外のアンテナを利用する形をとる。

右の棒グラフは上位三社の不満点について集計したものだが「ドコモの料金」「Jフォンの電波」「auのユーザー数」と各社の弱点が如実に反映される格好

■各社の特徴が表れた不満点

に電波が入りやすくなったという覚えがあるだろう。研究三号館屋上に立てられたこのアンテナによって、学内の通話エリアにおいてはドコモが強力なアドバンテージを持っていると言える。



ウェディング・プランナー

この映画は文字どおり、結婚式を華麗に、かつ理想的に演出する女性が主役である。その役を演じているのは「アナコンダ」に出演した「アンツ」では声優に抜擢されたジェニファー・ロペス。彼女と共演するのは「評決のとき」「U-571」などの大作に出演し、今や名実ともにハリウッドの若手俳優No.1と言われるマシュー・マコノヒー。こ

な動きの振り付け師として活躍してきた。このストーリーは、ジェニファー扮するウェディング・プランナーのメアリーが交通事故に遭いそうになり、そのとき偶然居合わせたマシュー演じる医師のステイブが、間一髪でメアリーを助けることから始まる。彼は意識を失った彼女を自分の病院へと連れて行く。幸い大した怪我はな

作の舞台は、ニューヨークであった。しかし「ロマンティックで美しい街、サンフランシスコ」という監督の発想で、舞台をサンフランシスコに変えたのである。これまで、サンフランシスコを舞台とした映画は多い。だが、この映画の中のサンフランシスコはまた一味違う。それはケーブルカーのワイヤーや電線が全

の二人の演技には全く違和感がなく、実に見事なキャスティングであった。実際のアメリカで行われた調査でも、この二大スターのコンビが一番印象に残ったと報告されている。

監督のアダム・シャングマンはこの作品がデビュー作となる。彼はこれまで数多くのドラマ、スリラー、アニメーション映画、コメディでダンスやフィジカル

になった。しかし、「買い替えを考えているか」の設問では、各社とも「考えていない」が大勢を占めており、現状の不満を容認する傾向があるようだ。

昨今の携帯電話は、メーカーに関わらずより多様なサービスを備えるものへと進化を続けている。うまく利用することで、より便利な学生生活へと役立てることができよう。もちろん、マナーを守り、授業中

く映されていないのである。これは監督がロケ班に言い渡した至上命令であるが、このアイデアがサンフランシスコをより美しい街として映し出している。二十一世紀初のウェディングラブストーリーとなるこの作品を、是非お勧めしたい。

現在、日劇プラザ(有楽町)ほか、全国東宝洋画系にて公開中。

お詫び

六月号の行事予定にて間違えがありました。正しくは次の通りです。前期試験開始 七月十九日